



宝塚市制70周年記念事業 報告書

令和7年（2025年）8月

70th

目次

はじめに 2

写真とともに振り返る
宝塚市での主な出来事 3

I 市制70周年記念事業について 4

1 市制70周年記念事業基本方針 5
2 推進体制 6
3 実施期間 7
4 記念事業の構成 7
5 宝塚市制70周年記念ロゴマーク 7

II 実施事業 8

1 機運醸成イベント 9
2 宝塚市制70周年記念式典 13
3 市実施事業 15
4 冠付事業 39

III 啓発・広報 46

1 市制70周年記念ノベルティグッズ 47
2 啓発物品 49
3 広報・市ホームページ・SNS等 51

はじめに

昭和29年（1954年）4月1日、宝塚町と良元村が合併し、宝塚市が誕生しました。本市は、阪急電鉄創業者の小林一三氏が宝塚歌劇、温泉リゾート、遊園地、映画撮影所など多岐にわたる事業を起こし、阪神間モダニズムの影響を受けながら、モダンで進取の気風に富んだ「文化芸術のまち」として発展してきました。また、宝塚歌劇の本拠地がある本市は、独自の魅力的な文化を生み出し、人々に夢と感動を与えています。

令和6年（2024年）4月1日に市制施行70周年を迎えました。これまで市民が築き上げてきた宝塚市の70年の歴史を大切にしながら、この節目の年を市民と喜び祝うとともに、あらゆる世代の方がこのまちへの愛着や誇りを一層深め、第6次宝塚市総合計画に掲げる「共に創り、未来につなぐまち」の実現につなげるために市制70周年記念事業を実施しました。

この市制70周年記念事業報告書は、記念事業を通して得ることができた成果を未来へと引き継ぐための記録としてまとめたものです。

共に創り、未来につなぐまち



写真とともに振り返る

宝塚市での主な出来事

- 1954 昭和29年 ● 4月1日、宝塚町と良元村が合併し宝塚市が誕生
- 1960 昭和35年 ● 宝塚新温泉が「宝塚ファミリーランド」に名称変更
- 1967 昭和42年 ● 人口が10万人を超える
- 1972 昭和47年 ● 第1回宝塚まつり 開催
- 1980 昭和55年 ● 市庁舎が現在の場所に移転
- 1987 昭和62年 ● 人口が20万人を超える
- 1994 平成6年 ● 手塚治虫記念館がオープン
- 1995 平成7年 ● 阪神・淡路大震災が発生
- 2000 平成12年 ● 第1回宝塚映画祭 開催
- 2005 平成17年 ● 第1回宝塚ハーフマラソン大会 開催
- 2009 平成21年 ● 観光大使リボンの騎士「サファイア」活動開始
- 2011 平成23年 ● 第1回宝塚だんじりパレード 開催
- 2018 平成30年 ● 宝塚北サービスエリアスマートインターチェンジ供用開始
- 2020 令和2年 ● 文化芸術センターがオープン
- 2024 令和6年 ● 市制施行70周年



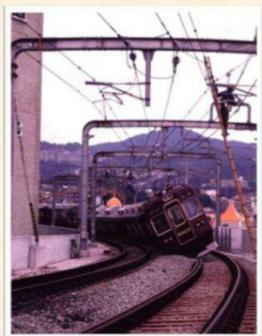
宝塚町・良元村の合併調印式の様子。昭和29(1954)年



昭和50(1975)年の第4回宝塚まつり。阪神競馬場で開催されました。



宝塚ファミリーランド。写真は昭和54(1979)年ごろ。



平成7(1995)年の阪神・淡路大震災により宝塚駅—宝塚南口駅間で脱線して傾いた阪急電車。



平成23(2011)年の第1回宝塚だんじりパレード。市内のだんじり11台が一堂に会しました。

市制70周年記念事業について

70th

I 市制70周年記念事業について

1 市制70周年記念事業基本方針

基本理念

市制70周年記念事業の展開に当たっては、市民、地域、企業、大学、各種団体、行政などの多様な主体との「協働」、「共創」の視点を大切にし、その過程で生まれた新しい仲間やつながり、絆を本市の宝物として未来に継承することを意識し事業に取り組みました。多くの仲間と本市の光り輝く未来の姿を共有、共感することで、日々の暮らしに豊かさを実感できる価値を共創し、本市のさらなる飛躍や発展、躍動に向けた契機とするため、「誰もが輝けるまち 宝塚」をキャッチフレーズとし、過去・現在・未来の繋がりを表現する「辿る軌跡（TA）、架ける橋（KA）、未来への光（RA）」の視点を持って事業を展開しました。

実施方針

基本理念を実現するため、次の3つの実施方針に基づき事業を実施しました。

【辿る軌跡（TA）】

(1) 先人たちが築き上げてきたこれまでの歴史や歩みを市民とともに振り返り、ふるさとへの愛着や誇りを深め、その思いを未来へ継承する。

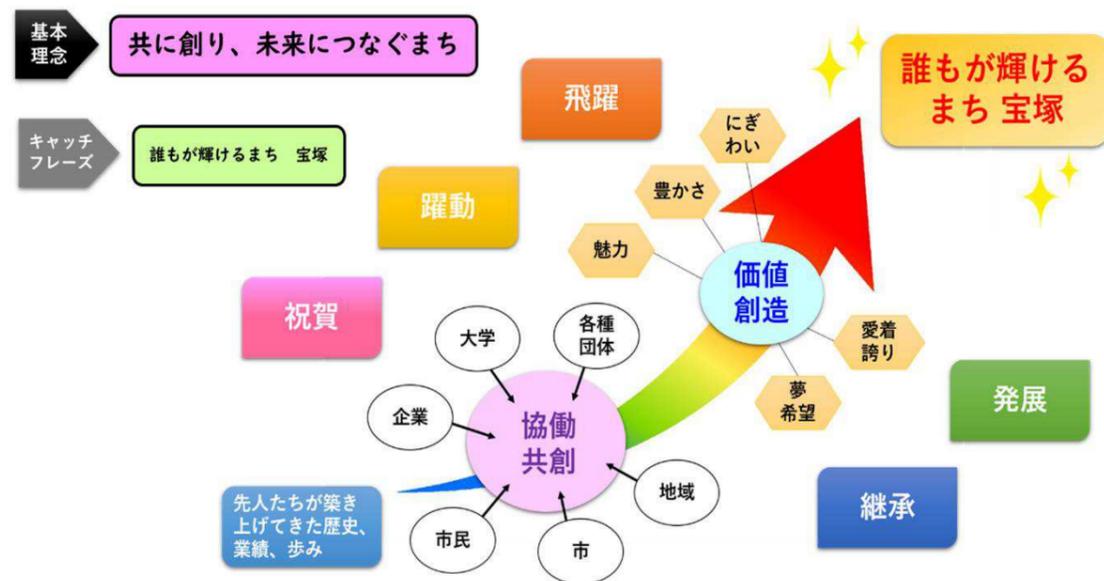
【架ける橋（KA）】

(2) 市民をはじめとした多様な主体との協働、共創の輪をひろげ、にぎわいの創出を図るとともに、まちの魅力をさらに高め、市内外に積極的に発信する。

【未来への光（RA）】

(3) 次世代を担う子どもたちの夢や希望を育み、未来につながる新たな一歩となるものとする。

基本方針のイメージ

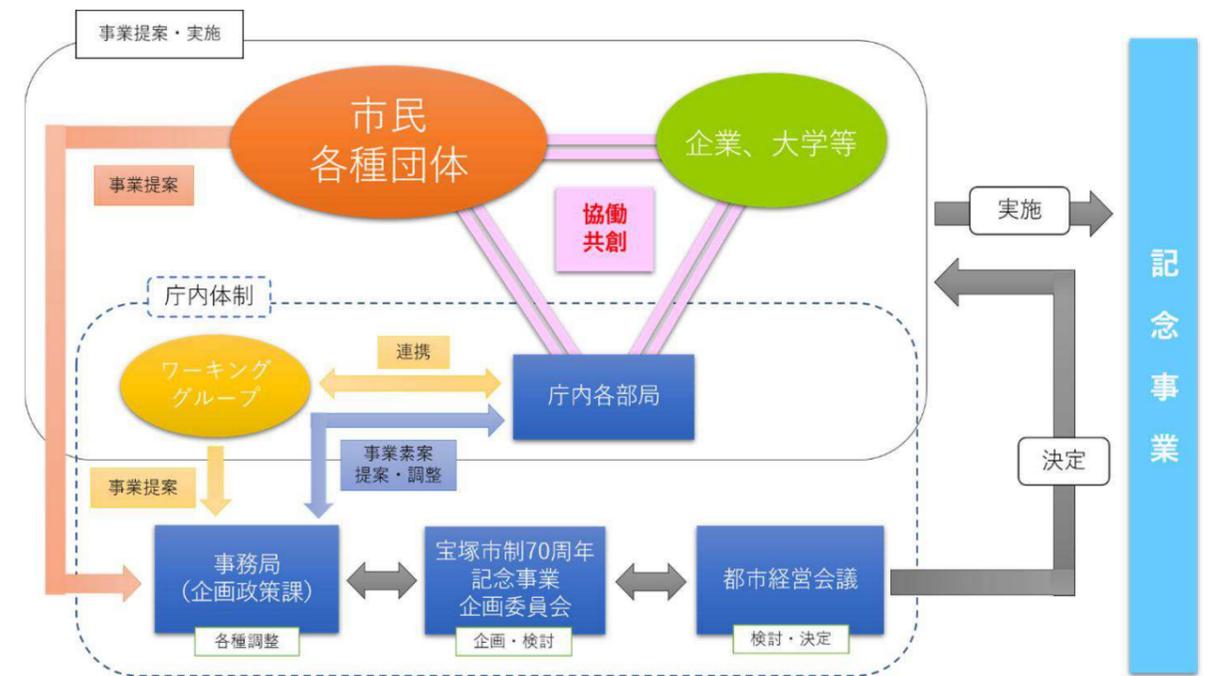


2 推進体制

市制70周年記念事業を着実に実施するため、都市経営会議の下部組織として、主に次長級職員で構成する「宝塚市制70周年記念事業企画委員会」を設置しました。

また、若手職員を中心とした「宝塚市制70周年記念事業ワーキング・グループ」を発足し、宝塚市制70周年記念事業の企画等を行いました。

推進体制のイメージ



検討経過

時期	内容
令和5年5月	宝塚市制70周年記念事業基本方針策定
令和5年6月	第1回企画委員会（全体説明、スケジュール等）
令和5年6月	第2回企画委員会（企画案の検討）
令和5年7月	第3回企画委員会（企画案の検討）
令和5年9月	第4回企画委員会（書面開催・スケジュール等の変更）
令和5年9月～12月	令和6年度予算編成
令和6年1月	企画委員会への報告
令和6年2月	都市経営会議（70周年記念事業の決定）

I 市制70周年記念事業について

3 実施期間

令和6年（2024年）4月1日～令和7年（2025年）3月31日

4 記念事業の構成

① 機運醸成イベント

市制70周年という記念すべき日を「みなさんの夢あふれる写真」でお祝いするとともに、市制70周年を広く周知し、70周年に向けてあらゆる世代の人が本市への愛着や誇り、絆、つながりなどを一層深める機会とするために実施したカウントダウン企画

② 宝塚市制70周年記念式典

市制施行70周年を記念して、将来へのさらなる発展を誓い合うとともに、長年にわたり本市の発展に貢献してきた方への功労者表彰等を実施する式典

③ 市実施事業

基本理念や実施方針に基づき、市が主催または共催して実施する事業

④ 冠付事業

市民等が実施している既存の活動に基本理念を取り入れ、または実施方針に賛同し、「宝塚市制70周年記念事業」の冠を付して実施する事業

5 宝塚市制70周年記念 ロゴマーク



市制70周年の機運を高める取組の一つとして、株式会社手塚プロダクション、宝塚歌劇団の協力のもと、若手職員を中心とするワーキング・グループで検討した意見を取り入れながらロゴマークの制作を進めました。ロゴマーク2案について一般投票を行い、最終的に投票総数7,900票のうち4,500票を集め、決定しました。

コンセプト

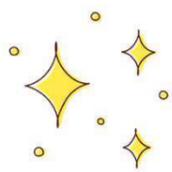
市民と市の希望ある平和な未来を見守り、時空を超え過去から未来への歴史をつなぐイメージを持つ手塚治虫のキャラクター「火の鳥」が未来へ羽ばたく様子を描いています。その下には、市の中心を流れる武庫川を宝塚歌劇の大階段に見立てて描き、宝塚歌劇団の組カラーをイメージした彩りとしています。

II 実施事業

TAKARAZUKA

市制施行70周年まで

START!



市制施行70周年までの

70日間、皆さんの“夢”

市制70周年を迎えるにあたり、あらゆる世代の方が本市への愛着や誇り、募集したところ、116枚の素敵な写真が集まりました。

あふれる写真でカウントダウン！

人との絆やつながりなどを一層深める機会とするため、皆さんの「夢あふれる写真」を



実施事業

II 実施事業 2 宝塚市制70周年記念式典

オープニング



TAKARAZUKA CITY



70th ANNIVERSARY

実施事業

市長式辞



市議会議長挨拶



- 【開催日】 令和6年4月20日（土）
- 【場所】 宝塚ホテル
- 【内容】
 - 1 開式
 - 2 オープニング
宝塚少年少女合唱団
 - 3 国歌・市歌斉唱
宝塚合唱連盟
 - 4 市長式辞
 - 5 市議会議長挨拶
 - 6 来賓祝辞
 - 7 来賓・主催者紹介
 - 8 市政功労者表彰
 - 9 宝塚歌劇団の皆さまによる歌唱
 - 10 閉式
- 【主催】 宝塚市
- 【参加者】 657人

市制施行70周年を市民とともに祝い、未来へのさらなる発展を誓い合うため、4月20日（土）に宝塚ホテルで宝塚市制70周年記念式典を挙行了しました。

宝塚少年少女合唱団の合唱で幕を開け、宝塚合唱連盟による国歌・市歌の斉唱に続き、山崎晴恵市長が式辞を述べました。

また、斎藤元彦兵庫県知事をはじめ多くの来賓のご列席のもと、長年にわたり本市の発展に貢献された市政功労者の皆さまを表彰しました。最後に、宝塚歌劇団の皆さまによる歌唱により、式典は華やかな空気に包まれ、幕を閉じました。

市政功労者表彰



II 実施事業 3 市実施事業

No.	事業名	担当課
実施方針：(1) 辿る軌跡 (TA)		
1	平和モニュメント「火の鳥」タイムカプセル開封・収納	人権平和・男女共同参画課
2	日本非核宣言自治体協議会設立40周年記念事業 平和特別講演会（連携実施）	人権平和・男女共同参画課
3	宝塚学検定（「宝塚まちかど学令和版」、宝塚学検定関連企画）	文化政策課
4	宝塚市制70周年記念展「宝塚コレクション」	文化政策課
5	第25回宝塚映画祭	文化政策課
6	宝塚歌劇市民貸切公演	観光にぎわい課
7	巡回展「7パネルで十分にわかる！宝塚市～まちの歴史～」	社会教育課
8	ワークショップ「村野藤吾建築・宝塚市役所ペーパークラフト」・「ペーパークラフトでミニ宝塚市を作ろう！」	社会教育課
9	マチ文庫展「あなたの宝塚」	中央図書館
10	WEB企画「この写真、ご存じですか？」	中央図書館
実施方針：(2) 架ける橋 (KA)		
11	JRA阪神競馬場「宝塚市制70周年記念競走」	企画政策課
12	KIDSフェス【宝塚大会議企画】	企画政策課
13	すぐ実践できる！健康ライフレッスン【宝塚大会議企画】	企画政策課
14	宝交早生苺プロジェクト【宝塚大会議企画】	企画政策課
15	「出張！なんでも鑑定団in宝塚」公開収録	企画政策課（ワーキング・グループ）
16	広報事業（市民活動支援補助金対象事業に係るSNS発信及び動画作成）	広報課
17	市制70周年記念SNSキャンペーン「#たからづか70th」	広報課（ワーキング・グループ）
18	情報共有プラットフォーム構築事業	広報課（プロジェクトチーム）
19	市民活動支援補助金	市民協働推進課
20	フレイル予防講演会	医療助成課
21	介護を考える市民フォーラムin宝塚	介護保険課
22	宝塚市制70周年記念 花のみちリニューアルイベント	道路管理課
23	宝塚自然休養林クリーンハイキング	公園河川課
24	にじいろ福祉フェア	地域福祉課
25	朝活ウォーク 山崎市長と歩こう！	高齢福祉課
26	障害者週間記念事業	障害（がい）福祉課
27	身体障害者補助犬シンポジウム	障害（がい）福祉課

No.	事業名	担当課
28	エコ×エネフェス【宝塚大会議企画】	環境エネルギー課
29	商工振興事業（花のみち周辺にぎわい創出事業）	商工勤労課
30	宝塚サマーフェスタ2024	商工勤労課
31	里山フェスタ2024実施事業	農の魅力創造課
32	宝塚植木まつり（秋）	農の魅力創造課
33	“世界記録に挑戦！”Longest line of bouquets～最も長いブーケの列～	北部振興企画課（ワーキング・グループ）
34	文化芸術によるまちづくり講演会	文化政策課
35	甲子園学院所蔵作品展	文化政策課
36	豊岡演劇祭2024in宝塚	文化政策課
37	第66回宝塚市展	文化政策課
38	浜松市・宝塚市文化交流	文化政策課
39	宝塚だんじりパレード	観光にぎわい課
40	光のアート【宝塚大会議企画】	観光にぎわい課
41	湯のまち宝塚タンサンフェス（世界記録に挑戦！最大の炭酸飲料パーティー）	観光にぎわい課（ワーキング・グループ）
42	「1万人の宝塚Hands-温（ハンズオン）」【宝塚大会議企画】	観光にぎわい課
43	市議会70周年記念シンポジウム開催事業	議会総務課
44	市議会70周年記念議会誌発行事業	議事調査課
45	市議会70周年記念意見交換会事業	議事調査課
46	宝塚の自然と食を満喫 西谷地域の大自然で1日キャンプ	社会教育課（ワーキング・グループ）
47	ハーフマラソン実施事業	スポーツ振興課
48	宝塚市立病院 市民公開講座	市立病院 経営統括部
実施方針：(3) 未来への光 (RA)		
49	市制70周年記念「たからっ子フェスタ」	子ども政策課、関係課
50	子育て支援活動紹介事業（連載記事・動画作成）	子ども政策課
51	ミニたからづか	子ども家庭支援センター
52	地球温暖化防止講演会／宝塚で1番古いエアコン コンテスト	環境エネルギー課
53	手塚治虫記念館30周年セレモニー	手塚治虫記念館
54	輝く未来にむかって ～子どもたちが描く未来の宝塚～	幼児教育センター

(1) 辿る軌跡 (TA)

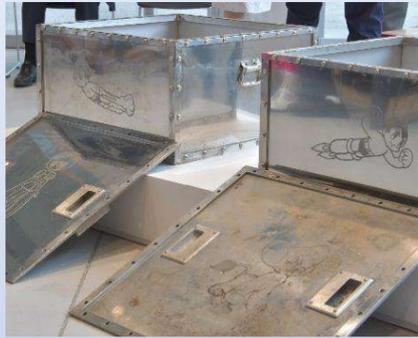
No.1 平和モニュメント「火の鳥」 タイムカプセル開封・収納

- 実施日：①令和6年8月20日（火）、②令和7年3月27日（木）
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：①200人 ②40人

①8月20日（火）に文化芸術センターでタイムカプセルを開封しました。当時の市長である正司泰一郎様や手塚治虫記念館名誉館長の手塚眞様等にご参加いただき、収納物を団体、学校の代表者にお返ししました。宝塚中学校吹奏楽部によるオープニングセレモニー、市長式辞、サファイアによるタイムカプセルお披露目、来賓・参加者による開錠、収納品の展示などを行い、30年の想いと宝塚市の平和な未来への想いを来場者と共有しました。

②令和7年3月27日（木）に文化芸術センターでタイムカプセル収納セレモニーを行いました。30年後の平和を願い、市民の皆様のメッセージや子どもたちが書いた平和絵画などを収納しました。タイムカプセルは、上記①で開封したものを再利用しました。

人権平和・男女共同参画課



No.2 日本非核宣言自治体協議会設立40周年記念事業 平和特別講演会（連携実施）

- 実施日：令和7年2月7日（金）
- 実施場所：宝塚ホテル
- 参加人数：519人

動物写真家の岩合光昭さんをお招きし、「『平和』は幸せの土台 ネコもライオンもクジラもヒトも。」と題して、ご講演いただきました。オープニングは、ヴァイオリン奏者の山本留梨子さんとハープ奏者の野田千晶さんによる演奏を、第1部は、長崎市長と宝塚市長のトークセッションを行いました。

人権平和・男女共同参画課



No.3 宝塚学検定（「宝塚まちかど学令和版」、宝塚学検定関連企画） 文化政策課

- 実施日：検定/令和7年3月20日（木・祝）
セミナー/令和6年9月22日（日）
まちあるき/令和6年12月7日（土）
講座/令和7年1月12日（日）
- 実施場所：ソリオホール、西谷
- 参加人数：受検者176人

令和7年3月20日（木）に第16回宝塚学検定を実施。関連企画として、令和6年9月22日（日）にセミナー、12月7日（土）に西谷まちあるき、令和7年1月12日（日）に受検集中講座を開催しました。また、市制70周年を機に、第16回宝塚学検定に向けて、3冊目となる公式テキストの改訂版を12月に発刊しました。新しいテキストには宝塚市大使・細川紹々さんによるマップを追加し、楽しみながらまちの魅力を学んでいただける内容となりました。



No.4 宝塚市制70周年記念展 「宝塚コレクション」 文化政策課

- 実施日：令和6年7月20日（土）～9月1日（日）
- 実施場所：文化芸術センター2階メインギャラリー
- 参加人数：1,310人

ご遺族等から宝塚市に寄贈いただいた元永定正氏や中畑艸人氏などの宝塚市にゆかりのある作家の美術作品を一挙に紹介するとともに、市内の文化財の公開活動、宝塚学検定、パブリックアートといった「市民と文化がつながる場所」を紹介し、市の歴史や文化をより身近に感じるための展示を行いました。開催期間中には、本市学芸員による作品解説や、子どもを対象としたギャラリーツアーやクイズが付いたワークシートの配布など、幅広い年代が楽しめるような取組も行いました。



No.5 第25回宝塚映画祭 文化政策課



- 実施日：令和6年11月1日（金）～7日（木）
- 実施場所：シネ・ピピア
- 参加人数：1,123人

かつて屋内スタジオとして東洋一の規模を誇った「宝塚映画製作所」で製作された作品や関西で製作された作品等の上映や、トークショー、ポスター展を実施しました。

また、市制70周年と手塚治虫記念館30周年を記念して、市制施行の1954年に製作された作品や、手塚治虫記念館内で親しまれている作品の上映を行いました。

(1) 辿る軌跡 (TA)

No.6 宝塚歌劇市民貸切公演

観光にぎわい課

- 実施日：令和6年12月8日(日)
- 実施場所：宝塚大劇場
- 参加人数：2,550人

月組の宝塚大劇場公演にて貸切公演を実施しました。SS席及びS席は通常価格、A席及びB席を2,000円引きの特別価格で販売したところ、全席完売となりました。公演当日は、市民貸切公演時限定の特別展示として、市花ダリアのフラワーウォールの展示や観光PR動画の放映を行いました。



No.7 巡回展「7パネルで十分にわかる！宝塚市～まちの歴史～」

社会教育課

- 実施日：令和6年10月3日(木)～令和7年3月31日(月)
- 実施場所：文化芸術センター・図書館・公民館・市役所
- 参加人数：自由観覧方式

宝塚市の歴史を7枚のパネルで紹介する巡回展「7パネルで十分にわかる！宝塚市～まちの歴史～」を各公共施設で実施しました。テーマごとに7枚のパネルに分け、興味のあるテーマから観覧できるように工夫したことで、市民に分かりやすく学べる機会を提供し、郷土への理解や誇りを深め、まちづくりを意識する機運を醸成することができました。

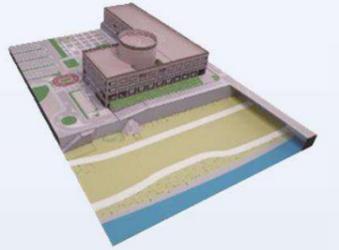


No.8 ワークショップ「村野藤吾建築・宝塚市役所ペーパークラフト」

社会教育課

- 実施日：令和6年10月14日(月・祝)
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：26人

宝塚市の貴重な文化遺産の一つである村野藤吾設計の宝塚市庁舎をペーパークラフトで再現し、幅広い年代層の市民に親しまれる市庁舎になるようワークショップを開催しました。当日は、午前・午後と2回開催し、ペーパークラフト監修者の建築士を講師に、小学生から高齢の方まで様々な方にご参加頂きました。



No.9 マチ文庫展「あなたの宝塚」

中央図書館

- 実施日：令和6年10月26日(土)～11月24日(日)
- 実施場所：中央図書館内聖光文庫
- 参加人数：211人

図書館では、市民の皆さんがつくった宝塚の町の記憶や記録などを1冊の本にした「マチ文庫」を集めて貸出しを行っています。市制70周年を記念し、マチ文庫とその関連資料を聖光文庫で展示するマチ文庫展「あなたの宝塚」を開催しました。また、7月には、参加者が、ある年の宝塚市に関する思い出を1分ずつ語るイベント「70年分の町の記憶を70分で振り返る」を開催しました。

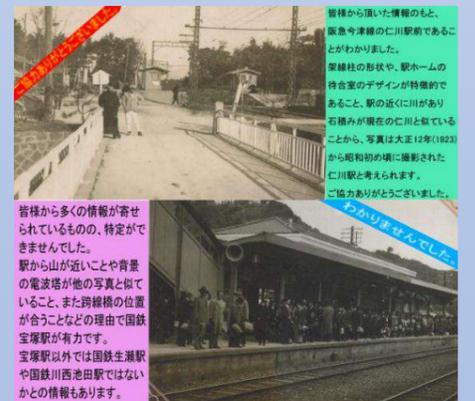


No.10 WEB企画「この写真、ご存じですか？」

中央図書館

- 実施日：令和6年9月1日(日)～令和7年3月31日(月)
- 実施場所：市ホームページ、たからづかデジタルミュージアム
- 参加人数：約100人

中央図書館市史資料室に保管されている資料のうち、宝塚市域と推定される写真であっても、撮影場所や時期が特定できないため活用できないものがありました。それらの写真10点(後に4点追加)をWEB上で紹介し、市民の皆さんから情報を募ることで、撮影場所や時期の特定を進めることができました。



(2) 架ける橋 (KA)

No.11 JRA阪神競馬場「宝塚市制70周年記念競走」 企画政策課

- 実施日：令和6年4月6日（土）、7日（日）
- 実施場所：JRA阪神競馬場
- 参加人数：来場者/約34,000人、物産展/約200人

JRA阪神競馬場で令和6年4月7日（日）の桜花賞（G1）当日、第8レースとして「宝塚市制70周年記念競走」が実施されました。また、特別企画として、抽選でペア35組・70名の方に招待席へのご招待とバックヤード等を巡る特別ツアーを行いました。併せて、市の魅力PRの観点から4月6日（土）・7日（日）の両日にJRA阪神競馬場内で市物産展を開催し、来場者に本市の特産品を販売しました。



No.12 KIDSフェス【宝塚大会議企画】 企画政策課



- 実施日：令和6年4月13日（土）、14日（日）
- 実施場所：宝塚市役所（第二庁舎、ひろば）
- 参加人数：2,330人

令和6年4月13日（土）、14日（日）に宝塚市役所第二庁舎とひろばで「KIDSフェス」を開催しました。当日は、包括連携協定先企業等による「ミニ四駆工作体験教室&レース」、「缶バッジづくり体験」、「宅配お仕事体験」など様々な体験ができるブースの出展やキッチンカーの出店などを行い、多くの家族連れでにぎわいました。



No.13 すぐ実践できる！ 企画政策課 健康ライフレッスン【宝塚大会議企画】

- 実施日：令和6年11月30日（土）
- 実施場所：宝塚ウェルネスアカデミー
- 参加人数：15人

令和6年11月30日（土）に宝塚ウェルネスアカデミーで「すぐ実践できる！健康ライフレッスン」を開催しました。「自宅で実践できる」をコンセプトに、参加企業・大学による薬膳や運動などの健康講座を実施しました。



No.14 宝交早生苺プロジェクト【宝塚大会議企画】 企画政策課



- 実施日：令和6年4月～令和7年3月
- 実施場所：甲子園大学、宝塚阪急、光明小学校など
- 参加人数：80人

生ごみを堆肥に変えて土を作り、宝塚で生まれた苺の品種「宝交早生」を栽培する資源循環プロジェクトを実施しました。
・市内小学校を対象に、宝交早生に関する講座やコンポストによる堆肥作り、人の暮らしとミツバチのつながりに関する授業、苺の苗植え体験を実施。
・エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社が「コンポストチャレンジデイズ」を本市で実施し、市民等とともに堆肥を活用して花のみちの緑化活動や宝塚阪急での苺の苗植えを実施。



No.15 「出張！なんでも鑑定団in宝塚」 企画政策課 公開収録 (ワーキング・グループ)

- 実施日：令和6年11月23日（土・祝）
- 実施場所：ベガ・ホール
- 参加人数：360人

令和6年11月23日（土・祝）にベガ・ホールで、「開運！なんでも鑑定団」内のコーナーの1つである「出張！なんでも鑑定団in宝塚」の公開収録を行いました。

当日の収録では5件のお宝の鑑定が行われ、約360の方が観覧される中で、人気芸人である原口あきまささんの司会進行のもと、会場は大いに盛り上がりました。（応募については、お宝が315件、観覧が4,049件（総数7,830人）ありました。）



No.16 広報事業

(市民活動支援補助金対象事業に係るSNS発信及び動画作成)

広報課

- 実施日：令和6年5月15日（水）～令和7年3月15日（土）
- 実施場所：-
- 参加人数：-

市制70周年を記念し行われた市民活動支援補助金の対象団体の活動取材しました。活動に取り組む市民の姿にスポットを当てた動画70本を作成し、市公式YouTubeに公開。多くの人に見てもらうことで、「このまちっていいな」「このまちが好き」と感じてもらうとともに、地域活動への参加や新たな活動を始めるきっかけとなりました。



No.17 市制70周年記念SNSキャンペーン 「#たからづか70th」

広報課 (ワーキング・グループ)



- 実施日：第1弾/令和6年2月1日（木）～3月31日（日）
第2弾/令和6年11月1日（金）～令和7年1月9日（木）
- 実施場所：-
- 参加人数：-

市制70周年を記念し、市公式Instagramでフォトコンテストを2回開催しました。第1弾は市制70周年記念事業のキャッチフレーズである「誰もが輝けるまち 宝塚 ～辿る軌跡 (TA)、架ける橋 (KA)、未来への光 (RA)～」の視点に沿った写真を募集し、第2弾は懐かしい思い出部門、人とのふれあい部門、未来に残したい宝塚部門の3つのテーマに分けて募集しました。第1弾、第2弾ともに審査のうえ入賞作品7点を決定し、入賞作品は市ホームページや広報誌に掲載するなど、市の魅力発信に活用しています。

No.18 情報共有プラットフォーム構築事業

広報課 (プロジェクトチーム)

- 実施日：令和6年12月19日（木）～令和7年3月31日（月）
- 実施場所：-
- 参加人数：-

市公式noteで、宝塚で暮らす人や訪れた人が書いた記事をまとめたマガジン「みんなの宝ノート」を作成しました。作成後、同マガジンに市内の観光地や飲食店、イベント等に関する記事約20本をまとめ、まちの魅力を発信しました。



No.19 市民活動支援補助金

市民協働推進課



- 実施日：補助金事業/通年、表彰式/令和7年3月15日（土）
- 実施場所：表彰式/ソリオホール
- 参加人数：表彰式参加者/117人

市制70周年をお祝いするとともに、にぎわいの創出を図り、まちの魅力をさらに高め、市民がまちづくりを行う気持ちを未来につないでいくため、70の市民活動団体が行う事業の経費の一部を補助しました。

令和7年3月15日（土）には、補助金を活用した事業の功績をたたえるため表彰式を行いました。表彰式では各団体に補助金交付を行った70団体の自己紹介冊子を配布し、団体同士の連携などにつながる取組を行いました。

各団体の活動の様子をまとめたダイジェスト動画の上映や、活動内容に応じて、防災防災関連、つながりづくり関連、子育て関連、環境関連、文化芸術関連、商工関連の6分野に分け、表彰状を贈呈しました。また、平田オリザ氏から地域活動の重要性についてご講演をいただきました。

No.20 フレイル予防講演会

医療助成課

No.21 介護を考える市民フォーラムin宝塚

介護保険課

- 実施日：令和6年12月14日（土）
- 実施場所：ソリオホール
- 参加人数：197人



スペシャルレクチャー「SAMさんとダレデモダンスやってみよう！」を開催しました。フレイル予防に効果が期待できるダレデモダンスを、SAMさんが所属するグループのヒット曲にあわせてみんなで体験し、会場は大いに盛り上がりました。また、兵庫医科大学永井宏達准教授によるフレイル予防の講演、武庫川女子大学ダンス部による「フレイル予防ほかほかダンス」の動画完成披露及びアトラクションのほか、福祉施設利用者等による作品展の優秀賞表彰を実施しました。

(2) 架ける橋 (KA)

No.22 宝塚市制70周年記念 花のみちリニューアルイベント 道路管理課

- 実施日：①桜の木の植え替え/令和6年2月9日（金）～令和7年3月31日（月）
②花のみち周遊デジタルスタンプラリー/令和6年4月1日（月）～5月19日（日）
- 実施場所：花のみち
- 参加人数：1,447人

花のみちに植樹している約60本の桜のうち、枯損や衰退により処置が必要な14本について、代替品種による植え替えや土壌改良、上部を覆う松の剪定、既存樹木の保護などを行いました。また、花のみち周辺の回遊性向上と地域活性化に向けて、花のみちの桜や周辺施設を巡るデジタルスタンプラリーを開催しました。



No.23 宝塚自然休養林 クリーンハイキング 公園河川課

- 実施日：令和6年10月19日（土）
- 実施場所：宝塚自然休養林
- 参加人数：378人

スタート地点の中山観音公園にて、ごみ袋を配布し、ハイキングを兼ねながら宝塚自然休養林内のごみ回収を呼びかけ、ゴール地点の北中山公園にてごみを回収しました。参加された方には、記念ステッカーを配布し、市制70周年をPRしました。



No.24 にじいろ福祉フェア 地域福祉課

- 実施日：令和6年10月27日（日）
- 実施場所：中央公民館
- 参加人数：約400人

宝塚市大使の前川裕美さんによるトーク＆コンサートや、宝塚市大使の細川貂々さんによるトーク、宝塚障害福祉市民懇談会会員のステージ発表のほか、認知症サポーター養成講座など、様々な体験コーナーを設け、各会場を巡るスタンプラリーを実施しました。



No.25 朝活ウォーク山崎市長と歩こう！

高齢福祉課

- 実施日：令和6年5月14日（火）ほか全8回
- 実施場所：宝塚大劇場側武庫川河川敷ほか
- 参加人数：110人

手軽に取り組めるウォーキングが健康づくりのきっかけになるように、概ね60歳以上の方を対象に、武庫川河川敷から花のみちを通る約1.5Kmのコースなどを山崎市長と一緒に歩きました。



No.26 障害者週間記念事業

障害（がい）福祉課

- 実施日：令和6年12月7日（土）
- 実施場所：総合福祉センター
- 参加人数：約300人

市が事務局を担い、実行委員を募り、「なくそう心の段差」をテーマに、令和6年12月7日（土）に「第31回障害者週間記念事業」を総合福祉センターにて実施しました。障害（がい）者（児）の幸せを考える標語・作文の表彰式、歌やダンス等のステージ、防災製品とアート作品の展示、自主生産品等の販売を行いました。また、障害（がい）の有無に関わらず交流ができる仮想空間（メタバース）を通して、VRを使った書道体験を行いました。



(2) 架ける橋 (KA)

No.27 身体障害者補助犬 シンポジウム 障碍(がい)福祉課

- 実施日：令和6年11月10日(日)
- 実施場所：ソリオ宝塚
- 参加人数：約250人

- ①有志の子どもたちによる介助犬に関する事前取材や体験を通じた新聞の作成、発表を行いました。
 - ②兵庫介助犬協会のPR犬のデモンストレーションや観覧者が参加する介助作業体験コーナーを実施しました。
 - ③宝塚市大使で介助犬使用者の木村佳友さんや兵庫介助犬協会への質問やPR犬とのふれあいコーナーを実施しました。
- ①～③を1時間で1部とし、同内容のイベントを2部制で行いました。



No.28 エコ×エネフェス 【宝塚大会議企画】環境エネルギー課

- 実施日：令和6年12月1日(日)
- 実施場所：文化芸術センター館内、おおやね広場、みんなの広場
- 参加人数：1,300人

令和6年12月1日(日)に文化芸術センターにおいて、「エコ×エネフェス」を開催しました。親子で環境に関心を持つ機会となるよう包括連携協定先企業等とともに、「ポリエチレン管で万華鏡づくり」「てまえどりをやってみよう!」等、様々なエコロジーやエネルギーに関する体験ができるブースの出展やチャリティーのパフォーマンスを実施しました。また、市民団体が企画する子育て応援イベント「こもたのカーニバル」と同日開催したことで、多くの家族連れでにぎわいました。



No.30 宝塚サマーフェスタ2024

商工勤労課

宝塚青年会議所、商工会議所青年部及びステージ出演団体で組織する宝塚フェスタ実行委員会が主催し、ステージ部門、ブース部門、企画部門からなる『宝塚サマーフェスタ2024』を開催しました。

今回はウォータースライダー、EVトレイン等、子どもやその家族が楽しむことのできる企画を充実させるとともに、市の歴史を振り返る展示ブースを設置するなど、市制70周年を盛り上げました。



- 実施日：令和6年8月18日(日)
- 実施場所：末広中央公園
- 参加人数：約28,000人

No.29 商工振興事業 (花のみち周辺にぎわい創出事業)

商工勤労課

- 実施日：①令和6年8月3日(土)、②9月7日(土)、③10月11日(金)
④10月11日(金)～令和7年1月14日(火)、⑤3月8日(土)
- 実施場所：花のみち周辺
- 参加人数：①1,680人、②800人、③3,000人、④8,700人、⑤1,000人

花のみち周辺で定期的なにぎわい創出を図ることで、官民連携による中心市街地の活性化、観光誘客、観光消費額の増加を目的として、以下の事業を開催しました。

- ①ダリア宝塚スタンプラリー(『“世界記録に挑戦!” Longest line of bouquets～最も長いブーケの列～』同日開催)
- ②豊岡マルシェwith豊岡演劇祭2024in宝塚
- ③宝塚キャンドルナイトwith空飛ぶ宝塚ランタン
- ④中村佑介スタンプラリー
- ⑤キラキラマルシェ&音楽ステージ

多くの方が参加され、花のみち周辺ににぎわいを創出することができました。



No.31 里山フェスタ2024実施事業

農の魅力創造課

- 実施日：プレイベント/令和6年10月26日(土)
ひょうご里山フェスタ2024/令和6年11月3日(日・祝)
アフターイベント/令和6年11月17日(日)
- 実施場所：県有環境林内(西谷地区)、西谷中学校、宝塚自然の家
- 参加人数：プレイベント/27人、本イベント/3,100人
アフターイベント/11人

プレイベントとして里山林整備体験プログラム(①里山林整備プチ・セミナー、②除伐体験、③薪の使用体験、④火起こし体験)を実施しました。

ひょうご里山フェスタ2024では、①式典(知事表彰等)、②ステージイベント、③出展ブースがあり、豊かな里山を守り育てる意識醸成の場となりました。

アフターイベントとして、「おやこで里山time trip～かやぶき屋根で過ごす、里山の味覚とくらし～」を宝塚自然の家で実施し、①芝刈り・薪割り体験、②地元野菜等を使用した食事、③昔遊び体験など、かつての里山の暮らしを体験していただきました。



(2) 架ける橋 (KA)

No.32 宝塚植木まつり (秋)

農の魅力創造課

- 実施日：令和6年10月11日(金)～14日(月・祝)
- 実施場所：山本新池公園及びあいあいパーク
- 参加人数：20,000人

令和6年10月11日(金)から14日(月・祝)まで、植木まつり会場内及びあいあいパークにて兵庫県・宝塚観賞植物品評会の出品物を掲示し、花き植木業者の高度な専門技術を来場者に紹介しました。また、12日(土)には寄せ植え体験会を、13日(日)、14日(月・祝)には宝塚市花であるダリアに関するイベントを開催し、実際に花や緑に触れ、その魅力を知ってもらう機会を創出しました。



No.35 甲子園学院所蔵作品展

文化政策課

- 実施日：令和6年7月27日(土)～8月12日(月・祝)
- 実施場所：文化芸術センター1階サブギャラリー
- 参加人数：1,186人

学校法人甲子園学院が所蔵する絵巻などの貴重な資料を展示し、「源氏物語」の世界を紹介しました。併せて、紫式部の人物像や平安時代の貴族のくらしの様子なども作品やパネルを通して分かりやすく解説しました。また、紫式部と同時期に活躍した和泉式部の夫・藤原保昌が宝塚市内の平井に住んでいたことから、中世の宝塚を知るきっかけとなるよう市内に残る保昌ゆかりの地なども紹介しました。



No.33 “世界記録に挑戦！” Longest line of bouquets ～最も長いブーケの列～

北部振興企画課
(ワーキング・グループ)

- 実施日：令和6年8月3日(土)
- 実施場所：花のみち周辺
- 参加人数：439人

宝塚市花であるダリアを12本使用したブーケを本市中心市街地である花のみちに参加者やゲスト(宝塚市大使等)の方に並べていただき、新たなギネス世界記録™(記録：1,092束)を樹立しました。また、ダリア宝塚スタンプラリーやイベント参加者限定のソリオ宝塚・花のみちセルカの割引券、手塚治虫記念館入館割引券配布等を行い、回遊促進を図りました。



No.34 文化芸術によるまちづくり講演会

文化政策課

- 実施日：令和6年7月6日(土)
- 実施場所：宝塚文化創造館 1階ホール
- 参加人数：75人

文化芸術によるまちづくりを推進していくため、金沢21世紀美術館長の長谷川祐子氏を講師として、「まちに生き、市民とつくる、参画交流型美術館-金沢21世紀美術館の取り組み-」と題した講演会を開催しました。



文化政策課

No.36 演劇祭2024in宝塚



- 実施日：令和6年9月7日(土)
- 実施場所：ソリオホール 宝塚大劇場側武庫川河川敷 宝塚ゆめ広場
- 参加人数：1,555人

本市と豊岡演劇祭実行委員会は、市制70周年を記念し、同演劇祭を市内で初開催しました。ソリオホールや武庫川河川敷において豊岡で愛されるアーティストによるパフォーマンスが繰り広げられたほか、宝塚ゆめ広場ではストリートプログラム(大道芸)を計4回(2組がそれぞれ2回)行いました。また、実施日の前々日には、出演者によるアウトリーチが養護学校で行われました。

文化政策課

No.37 第66回宝塚市展

- 実施日：令和6年11月2日(土)～11月12日(火)
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：5,003人

洋画・立体造形・写真・デザイン・書・工芸・日本画の7部門の公募展「宝塚市展」を開催しました。市制70周年を記念して「記念賞」と満30歳未満を対象とした「若獅子賞」を設け、記念賞は8作品、若獅子賞は2作品が受賞しました。



(2) 架ける橋 (KA)

No.38 浜松市・宝塚市文化交流

文化政策課



- 実施日：令和6年12月21日（土）、22日（日）
- 実施場所：ソリオホール
- 参加人数：244人

浜松市との交流事業のきっかけとなった白井鐵造氏を顕彰し、旧春野町を含む天竜区民が主体となる「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会によるミュージカル「白井鐵造物語～犬居の風～」及びダンスパフォーマンスを上演しました。ダンスパフォーマンスでは、宝塚北高校演劇科生徒によるダンス、浜松市ダンスチームとの合同でのダンスを披露しました。また、公演前日には、浜松市ダンスチームとの合同練習に合わせ交流会を実施しました。浜松市関係者：84人、宝塚北高校生：38人、来場者：244人

観光にぎわい課

No.39 宝塚だんじりパレード

- 実施日：令和6年4月20日（土）
- 実施場所：宝塚市役所敷地内（メインはひろば）
- 参加人数：15,000人

市内各地で保存されている15台のだんじりが宝塚市役所に一堂に会し、パレードや子ども向けにだんじりを曳くなどのだんじり体験を行いました。年度初めの令和6年4月20日に実施し、市制70周年の幕開けとして位置付けられ、パレード当日はだんじりの勇壮な姿に曳き手の掛け声や多くの来場者で大変賑わいました。会場内にはキッチンカーも多数出店し、参加者は飲食を楽しみながらだんじりの魅力に触れることができる一日となりました。

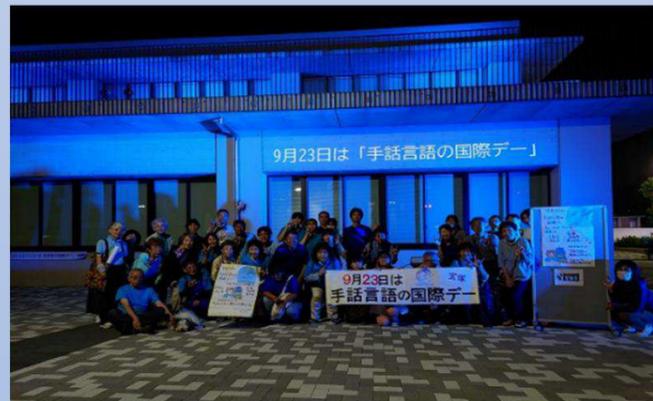


観光にぎわい課

No.40 光のアート
【宝塚大会議企画】

- 実施日：令和6年9月23日（月・祝）
18時～20時
- 実施場所：市役所第二庁舎外壁
- 参加人数：200人

※障碍（がい）福祉課と連携
例年実施している手話言語の国際デーに合わせたブルーライトアップを、宝塚大会議で生まれたデジタルアートとコラボして実施しました。宝塚大学等にご協力いただき、末広中央公園側からLED照明器具で照射することで、夜の市役所第二庁舎外壁をブルーに浮かび上がらせて手話言語の国際デーの啓発を行いました。



No.41 湯のまち宝塚タンサンフェス
(世界記録に挑戦！最大の炭酸飲料パーティー)

観光にぎわい課
(ワーキング・グループ)

- 実施日：①令和6年10月26日（土）
②令和7年3月29日（土）
- 実施場所：末広中央公園
- 参加人数：①来場者8,000人、②来場者10,000人
(うち、ギネス世界記録挑戦参加・記録達成人数670人)

市内企業・団体が宝塚市発祥のウィルキンソンタンサンを使って作成したドリンクからご当地ドリンクを決定する「ご当地クラフトソーダグランプリ」を開催しました。また、10月26日（土）に行う予定であった「ウィルキンソンタンサンで最多人数による腕組み乾杯」については諸事情により実施見合わせとなりましたが、3月29日（土）に企画内容を改めて「お花見タンサンパーティー（最大の炭酸飲料パーティー）」を実施し、665人で世界記録を達成することができました。その他にも、ステージコンテンツや飲食ブース、アトラクションなど様々な催しを実施したことで、幅広い年代の方にご来場いただき、会場は多くの方々にぎわいました。



No.42 「1万人の宝塚Hands-温（ハンズオン）」
【宝塚大会議企画】

観光にぎわい課

- 実施日：令和7年3月29日（土）
- 実施場所：末広中央公園
- 参加人数：200人



湯のまち宝塚タンサンフェスのイベントとコラボし、温泉PRブースを出店して、Hands-温（ハンドスパ）、宝塚温泉の歴史パネル展示、炭酸煎餅の魅力PRなどを行いました。参加者は、手湯でほっこり温まりながら温泉とタンサンの歴史を学び、参加者同士やスタッフと交わされる会話によって交流が生まれました。



(2) 架ける橋 (KA)

No.43 市議会70周年記念シンポジウム開催事業

議会総務課



- 実施日：令和6年7月13日（土）
- 実施場所：宝塚ホテル
- 参加人数：370人

「『ガラスの天井』その先へ～女性議員が半数を超えた 多様な人材が活躍する宝塚市議会へ～」と題し、議会における多様性の重要性と、女性議員が増えることの意義等について、野田聖子衆議院議員による基調講演と、各分野で活躍中の女性リーダーを招いたパネルディスカッションを実施し、今後、女性議員が半数を超えた宝塚市議会が担うべき役割について、参加された市民とともに学びました。



No.44 市議会70周年記念議会誌発行事業

議事調査課



- 実施日：令和7年1月1日（水・祝）
- 実施場所：市内一円（全世帯に宅配）
- 参加人数：-

【発行部数110,000部、宅配部数109,098部】
市制70周年記念事業として実施した「記念シンポジウム」「市民との意見交換会」の内容を紹介するとともに、議会や市政に対する市民の声を取材して掲載したほか、市議会70年の歴史、議会基本条例制定後の議会の動きなどを簡潔にまとめた16ページの議会報臨時号を令和7年1月1日（水・祝）に発行しました。また、市民に親しみを持って議会のことを理解していただくことをねらい、クイズ形式の「市議会検定」も掲載しました。

No.45 市議会70周年記念意見交換会事業

議事調査課

- 実施日：令和6年11月10日（日）
- 実施場所：市議会議事堂
- 参加人数：22人

「にぎわいのあるまち」「子育てしやすいまち」「医療と介護の充実したまち」「女性が活躍するまち」の4テーマを設定して参加者を募集。当日は議員全員が4グループに分かれ、市民との意見交換を行いました。



No.46 宝塚の自然と食を満喫 西谷地域の大自然で1日キャンプ

社会教育課
(ワーキング・グループ)

- 実施日：令和7年3月22日（土）、23日（日）
- 実施場所：宝塚自然の家
- 参加人数：9組29人

宝塚自然の家で、テント泊体験、じゃがいも植え体験、まき割り、飯ごう体験、夜には宝塚天文同好会による天文台ハレーロボを使った天体観測など、様々な体験イベントを実施し、西谷の魅力存分に味わっていただきました。



No.47 ハーフマラソン実施事業

スポーツ振興課

- 実施日：令和6年12月22日（日）
- 実施場所：宝塚大劇場側武庫川河川敷及び花のみち 末広中央公園、公道、宝塚市役所側武庫川河川敷
- 参加人数：4,494人

今大会も、「10マイル」・「クォーターマラソン」・「ファミリー3km」の3種目を実施しました。コースは武庫川河川敷へ降りる前に末広中央公園外周を1周するように設定しました。大会当日は4,494人(参加率85.4%)が参加し、4,479人が完走しました。また、大会を盛り上げるため、末広中央公園内にキッチンカーの出店やスポーツ体験、お仕事体験ブースを設けました。当日の運営については、朝早くから市民をはじめ各種団体、企業等からボランティアスタッフとして762人の協力があり、ステージイベントでの表彰式も含め、概ね滞りなく業務を遂行することができ、無事大会を終了することができました。



No.48 宝塚市立病院 市民公開講座

市立病院 経営統括部

- 実施日：令和7年1月25日（土）
- 実施場所：ソリオホール
- 参加人数：①健康測定、よろず相談/28人、②各種講演/107人

市民を対象とした健康測定やよろず相談、各種講演を実施しました。

①健康測定、よろず相談（先着50名）
（看護師による血圧測定、推定血管年齢測定、よろず相談）

②各種講演
・「消化器内視鏡を用いた検査と治療」
・「腹腔鏡を用いた検査と治療 ～胃がんを中心に～」
・「がん放射線治療の現況」
・「目をみはる肺がん免疫療法の進歩」



(3) 未来への光 (RA)

No.49 市制70周年記念「たからっ子フェスタ」

子ども政策課
関係課

- 実施日：①令和6年11月2日(土)、②11月3日(日・祝)、③11月4日(月・休)、④11月6日(水)、⑤11月9日(土)、⑥11月9日(土)、⑦11月10日(日)、⑧11月14日(木)、⑨11月16日(土)、⑩11月23日(土・祝)、⑪11月30日(土)
- 実施場所：①ペガ・ホール、②西公民館、③スポーツセンター、④小学校23校、⑤フレミラ宝塚、⑥中筋児童館、⑦ソリオ宝塚、⑧中央公民館、⑨西公民館、⑩西公民館、⑪文化芸術センター
- 参加人数：①351人、②113人、③423人(209組)、④3,705人、⑤104人(37組)、⑥81人、⑦250人、⑧123人、⑨300人、⑩110人、⑪50人 合計5,610人

以下の11件のイベントを開催しました。

- ①第55回宝塚市少年少女音楽隊発表会(アフタースクール課)
- ②音あそびの先生といっしょに! みんなでつくるコンサート♪(まごころステージ、後援:宝塚市)
- ③小島よしおトークショー(子ども政策課) <メインイベント>
- ④つながろう! プレ1年生!! 輝く未来にむかって ~子どもたちが描く未来の宝塚~(幼児教育センター)
- ⑤人形劇フェスタ宝塚(子ども家庭支援センター他)
- ⑥合同児童館まつり(子ども家庭支援センター他)
- ⑦第26回身体障害者補助犬シンポジウム(障碍(がい)福祉課)
- ⑧発達特性の理解と啓発のための講演会(子ども総合相談課)
- ⑨こどもまんなかフェスタ ~みんなおいで、いっしょにあそぼう~(宝塚市民生委員・児童委員連合会、後援:宝塚市)
- ⑩ことばの祭典(学校教育課、西図書館)
- ⑪こもたのカーニバル プレイイベント(こもたの推進委員会、後援:宝塚市)



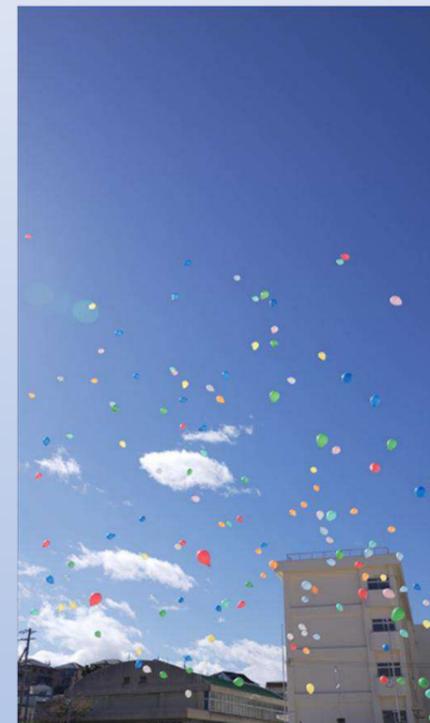
No.50 子育て支援活動紹介事業(連載記事・動画作成)

子ども政策課

- 実施日：①令和6年11月1日(金)、②11月8日(金)、③11月19日(火)、④11月27日(水)、⑤12月24日(火)、⑥令和7年1月16日(木)、⑦1月29日(水)、⑧2月28日(金)、⑨3月7日(金)、⑩3月14日(金)、⑪3月24日(月)、⑫3月31日(月)
- 実施場所：- (市公式Instagram、市公式note「宝塚市子育てマガジン」)
- 参加人数：-

子どもや子育て世帯にやさしいまちの実現に向け、市や民間事業者が実施する子どもや保護者が楽しめるイベント、学びの機会の紹介等を分かりやすく目に留まることを重視した「今知りたい」「楽しめて役に立つ」子育て支援情報の動画や記事として制作し、子育て世代にとって利用しやすい市公式SNSで公開しました。

- ◇市公式Instagram：妊産婦、中学生までの子どもやその保護者を対象に、子育て支援に関する情報を1分程度のリール動画で発信。
- ◇市公式note：「宝塚市子育てマガジン」として、市公式Instagramで投稿したリール動画の詳しい内容を、写真付き記事で発信。※11月から月平均2テーマ 計12テーマ発信
- ◆内容：①②妊娠期・乳幼児期の子育て支援、③つながろう! プレ1年生!! 輝く未来にむかって ~子どもたちが描く未来の宝塚~、④小島よしおトークショー、⑤子育て座談会、⑥親子で楽しめるグルメPart1、⑦子どもの権利サポート委員会、⑧雨天でも子どもと楽しめる芸術、⑨親子で学ぶ防災、⑩宝塚市のおいしい学校給食の秘密、⑪親子で楽しめるグルメPart2、⑫自然と出会う遊び場! 宝塚自然の家



(3) 未来への光 (RA)

No.51 ミニたからづか

子ども家庭支援センター

- 実施日：令和6年12月21日（土）・22日（日）
- 実施場所：フレミラ宝塚
- 参加人数：両日延べ人数/294人
 (子どもリーダー107人、中高生スタッフ37人、サポーター14人、ボランティア29人、大人実行委員15人、児童館職員35人)



子どもたちが「まち」の運営を行い、仕事体験で得た通貨「ZUKA」を使用し、ものづくりや遊びを楽しむミニたからづかを実施しました。中高生を中心としたスタッフが企画段階から当日の運営までを行いました。

No.52 地球温暖化防止講演会/ 宝塚で1番古いエアコン コンテスト

環境エネルギー課



- 実施日：①6月広報発行日～令和6年9月2日（月）
②令和6年11月16日（土）
- 実施場所：①—
②宝塚ホテル
- 参加人数：①388件（応募件数）
②258人（当日参加人数）



- ①「宝塚で1番古いエアコン コンテスト」
- ②「地球温暖化防止講演会」

住宅都市である本市において、家庭における省エネの取組として古い家電製品を見直し、省エネ家電へ買い替えるきっかけとなるよう、夏冬に消費電力量が最も多い家電製品であるエアコンに着目したコンテストを実施しました。グランプリの市民には最新の家庭用エアコンをプレゼントするセレモニーを開催するとともに、著名な気象予報士による気候変動問題をテーマとした地球温暖化防止講演会を開催し、市域の脱炭素化を推進しました。

No.53 手塚治虫記念館30周年セミナー

手塚治虫記念館



手塚治虫記念館の開館記念日4月25日（木）は、開館30周年を祝って入館料を無料とし、この日から記念アートカードを入館者へ配布しました。記念セレモニーは、手塚眞名誉館長をはじめ、手塚プロダクション関係者、県及び市関係機関、近隣の地域住民代表者の皆様とともに実施しました。その後、ベルサイユのばらの作者の池田理代子先生と手塚るみ子さんとの記念トークには約70人の参加があり、手塚先生の姿が思い浮かぶような懐かしくすばらしいお話を聴くことができ、皆様に喜んでいただきました。



- 実施日：令和6年4月25日（木）
- 実施場所：手塚治虫記念館
- 参加人数：929人

No.54 輝く未来にむかって ～子どもたちが描く未来の宝塚～

幼児教育センター

- 実施日：令和6年11月6日（水）
- 実施場所：小学校23校
- 参加人数：3,705人



小学校23校全校に公私立幼稚園・保育所(園)の5歳児が集まり、5歳児と1年生と一緒に歌、体操、クイズを楽しむことで、5歳児は小学生への期待を膨らませました。会の最後(10時50分)には、FM宝塚の放送を通してカウントダウンを行い、参加した子どもたちが市内一斉に風船を飛ばし、市制70周年を祝うとともに、未来への夢と希望を膨らませました。

II 実施事業 4 冠付事業

市民や団体、地域、企業等の皆さんが主体となって、市制70周年の冠称を付して実施いただいた「冠付事業」をご紹介します！

NO.	事業名	主催
1	宝塚市制70周年記念局の開設・運営	宝塚アマチュア無線クラブ
2	宝塚市手工芸協会40周年記念作品展	宝塚市手工芸協会
3	第56回 合唱交歓会	宝塚合唱連盟
4	宝塚市制70周年記念 宝塚少年少女合唱団第48回定期演奏会	宝塚少年少女合唱団
5	Harry & Marie 第5回展覧会	ホーンバック
6	縁起のいい金魚で宝塚市制70周年をお祝い大会開催	全国金魚すくい選手権大会 宝塚実行委員会
7	宝塚市制70周年記念 第70回宝塚母親大会	宝塚母親大会実行委員会
8	宝塚市制70周年記念 非核平和都市宣言を今こそ世界に広げよう	新日本婦人の会宝塚支部
9	市制70周年告知の為に朱印挟み紙無料配布	伊和志津神社
10	壁がなければオープンアトリエ宝塚ぶらす	壁がなければ実行委員会
11	Tia Christmas Concert	Tia Christmas Concert実行委員会
12	宝塚武道祭	宝塚市武道連盟
13	松元愛香ヴァイオリンコンサート	一般社団法人旧安田邸の歴史と文化を遺す会
14	大相撲巡業 宝塚場所	株式会社 百点
15	きょうだい児支援イベント「ふぁみーゆの日」	famille (ふぁみーゆ) きょうだいの会
16	宝塚市制70周年記念 村野藤吾建築の魅力とガイドツアー・スペシャル	一般社団法人宝塚まち遊び委員会

No.1 宝塚市制70周年記念局の開設・運営

宝塚アマチュア無線クラブ

- 実施日：令和6年5月25日（土）～12月31日（火）
- 実施場所：東公民館
塩尾寺休憩所
中山寺星の広場等
- 参加人数：約200人

市制70周年の記念局を運用することにより、①市民および全国への広報、②子どもたちへの未来志向の啓発、③防災意識の向上を目指すため、「宝塚市制70周年記念局」を開設し、東公民館等で運用しました。



No.2 宝塚市手工芸協会40周年記念作品展

宝塚市手工芸協会

- 実施日：令和6年4月18日（木）～4月22日（月）
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：1,720人

手作りの魅力や温かさを伝え、地域文化の向上と発展を目指すため、宝塚市手工芸協会会員の代表作を展示する「宝塚市手工芸協会40周年記念作品展」を開催しました。



No.3 第56回 合唱交歓会

宝塚合唱連盟



- 実施日：令和6年4月21日（日）
- 実施場所：ペガ・ホール
- 参加人数：600人

合唱連盟所属の14団体が出演し合唱交流の場とするとともに、プロのゲスト演奏も含め音楽のまち宝塚の音楽文化を醸成するため、合唱連盟所属団体やソプラノリストの演奏のほか、舞台と客席がひとつになって市歌の大合唱を行う「第56回 合唱交歓会」を開催しました。

II 実施事業 4 冠付事業

No.4 宝塚市制70周年記念 宝塚少年少女合唱団第48回定期演奏会

宝塚少年少女合唱団

- 実施日：令和6年4月14日（日）
- 実施場所：ベガ・ホール
- 参加人数：約400人

市制70周年を祝う演奏会として、「宝塚市制70周年記念 宝塚少年少女合唱団第48回定期演奏会」を開催しました。演奏会では宝塚にちなんだ歌を盛り込むとともに、委嘱作品の再演などを行い、多くの方に鑑賞していただきました。



No.5 Harry & Marie 第5回展覧会

ホーンバック

作品（絵画、アニメ）や物語を通して、芸術の楽しさ、創造力、優しさ、正直さ、仲間の大切さ等を感じる時間や場の創出を目的として、子どもから大人まで楽しめるHarry & Marie 第5回展覧会『月夜の晩に草あそび』えとうまさゆき展を開催しました。
・Harry & Marieの絵画・タペストリーの展示
・トークショー、ワークショップ 他

- 実施日：令和6年5月3日（金・祝）～5月7日（火）
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：1,430人

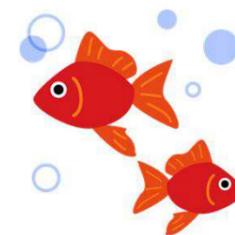


No.6 縁起のいい金魚で宝塚市制70周年を お祝い大会開催

全国金魚すくい選手権大会
宝塚実行委員会

- 実施日：令和6年5月25日（土）
- 実施場所：小林会館
- 参加人数：200人

金魚を通して宝塚市に賑わいを創出するため、奈良県大和郡山市で開催される金魚すくい全国大会の予選会「全国金魚すくい選手権 兵庫県予選認定大会 in 宝塚」を宝塚市で開催しました。



No.7 宝塚市制70周年記念 第70回宝塚母親大会

宝塚母親大会実行委員会



- 実施日：令和6年11月17日（日）
- 実施場所：西公民館
- 参加人数：97人

女性の社会参加と学習・交流を目的として、毎年、宝塚母親大会を開催しています。令和6年度は第70回目という節目であり、市民が広く参加（母親に限定せず、男性の参加も歓迎）し、交流し、学習し、未来を展望できるような取組とするため、「宝塚市制70周年記念 第70回宝塚母親大会」を開催しました。
・午前は「ストレッチャで健康に」「折り紙《正月飾り》」として分科会を開催。
・午後は全体会として「教育と愛国」の上映、監督された斉加尚代さんの記念講演を実施。

No.8 宝塚市制70周年記念 非核平和都市宣言を 今こそ世界に広げよう

新日本婦人の会宝塚支部

- 実施日：令和6年8月16日（金）～8月25日（日）
- 実施場所：東公民館、西公民館
- 参加人数：260人



広島を心に止め、宝塚市の非核平和都市宣言を生かし、その思いを未来に引き継ぐため、広島の高校生による原爆の絵の展示を行いました。



No.9 市制70周年告知の為の朱印挟み紙無料配布

伊和志津神社



- 実施日：令和6年5月1日（水）～8月31日（土）
- 実施場所：伊和志津神社
- 参加人数：1,000人

市制70周年を告知し、より宝塚の宣伝・周知に務めるため、火の鳥70周年を記念する特別朱印を株式会社手塚プロダクションとのコラボレーションで頒布しました。その際、市制70周年に関する内容を盛り込んだ朱印挟み紙を無料でお渡しました。

No.10 壁がなければ オープンアトリエ宝塚ぶらす

壁がなければ 実行委員会

- 実施日：令和6年6月23日（日）～11月16日（土）
- 実施場所：文化芸術センター
- 参加人数：660人

日常的な共生の“場、をつくるためにアートを創る・観る・つなぐをテーマとした交流会「壁がなければオープンアトリエ宝塚ぶらす」を開催し、アート塾、ワークショップ、作品展示、レクチャー等を実施しました。



No.11 Tia Christmas Concert 実行委員会

- 実施日：令和6年10月12日（土）～12月3日（火）
- 実施場所：東公民館、ベガ・ホール
- 参加人数：700人

市民が立ち上がり、同じ趣味の人々がワークショップを通じ、絆を深めながら音楽と芸術のまち宝塚の市制70周年を愛と感謝のゴスペルを歌いながら祝うため、「Tia Christmas Concert」を開催し、ゴスペルコンサート、ゴスペルワークショップを実施しました。



No.12 宝塚武道祭

宝塚市武道連盟



- 実施日：令和6年8月3日（土）
- 実施場所：スポーツセンター
- 参加人数：80人

市制70周年を祝うとともに、武道の広い広報と子どもを中心とした市民への普及を目的として、剣道、柔道、空手道、少林寺拳法、居合道、日本拳法、合気、弓道が体験できる「宝塚武道祭」を開催しました。

No.13 松元愛香 ヴァイオリンコンサート

一般社団法人旧安田邸の歴史と文化を遺す会



市制70周年を迎えた宝塚市が今後ますます文化芸術のまちとして発展できるよう、若きヴァイオリニストの発表の場と多くの人々に音楽を届けるため、クリスマスシーズンに数々の名曲を演奏する「松元愛香ヴァイオリンコンサート」を実施しました。



- 実施日：令和6年12月20日（金）
- 実施場所：ベガ・ホール
- 参加人数：213人

No.14 大相撲巡業 宝塚場所

株式会社 百点



- 実施日：令和6年12月12日（木）・13日（金）
- 実施場所：スポーツセンター
- 参加人数：3,000人



市制70周年を迎えた宝塚市の地域活性化、大相撲の発展、社会貢献に資するため、令和6年12月12日（木）・13日（金）にスポーツセンターで「大相撲巡業 宝塚場所」を開催しました。
・公開稽古・幕下以下、幕内取組・初切・弓取り式などが行われました。

II 実施事業 4 冠付事業

No.15 きょうだい児支援イベント「ふぁみーゆの日」

famille (ふぁみーゆ)
きょうだいの会

- 実施日：令和6年11月23日（土・祝）
- 実施場所：養護学校
- 参加人数：14人

きょうだい児が主役になることができ、ママを独り占めできる時間を作るとともに、同じ境遇の家庭と横のつながりを作るきっかけを提供することを目的に、きょうだい児支援イベント「ふぁみーゆの日」を開催しました。
・親子でスキンシップ遊び、マジックショー、ランチタイムを実施しました。



一般社団法人
宝塚まち遊び委員会

No.16

宝塚市制 70周年記念 村野藤吾建築の魅力とガイドツアー・スペシャル



- 実施日：令和7年2月2日（日）
- 実施場所：宝塚市役所本庁舎
カトリック宝塚教会
- 参加人数：80人

市制70周年を記念して、宝塚ゆかりの建築家「村野藤吾と宝塚」をテーマに対談形式の講演と村野建築の見学を行う「宝塚市制70周年記念 村野藤吾建築の魅力とガイドツアー・スペシャル」を実施し、村野藤吾の愛したまち宝塚の魅力を探り、参加者の皆さんとともにまちのこれからを考えました。

III 啓発・広報

Photo

ノベルティグッズで

70周年をPRしました！

1 ピンバッジ

直径約35mmのピンバッジ。ロゴマークの形に縁取りされており、高級感があります。市制70周年記念式典等に参加された皆さんに配布しました。



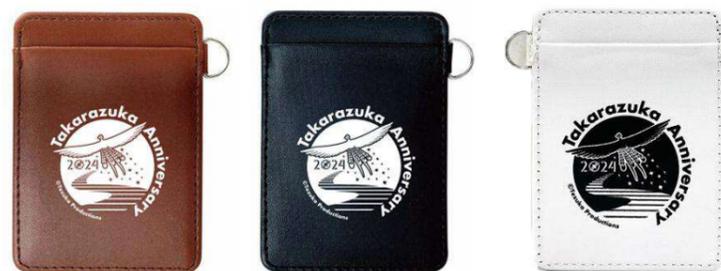
2 エコバック

レッド・カーキ・ネイビーの3色のビニール生地にモノクロでロゴマークが印刷されたエコバック。繰り返し使えるので環境にも優しいです。



3 パスケース

レザー調の素材にモノクロでロゴマークが印刷されたパスケース。ポイントカードや交通系ICカード等を入れるのに便利です。



4 缶バッジ

ロゴマークが印刷された缶バッジ。バッグやキャップ等に付けてワンポイントにぴったりです。



5 アクリルキーホルダー

ロゴマークが印刷されたアクリルキーホルダー。バッグやポーチ等に付けてワンポイントにぴったりです。



6 サコッシュ

布地にロゴマークが印刷されたサコッシュ。ちょっとした小物やスマートフォン等を入れるのに便利です。



7 シール・ステッカー

3mm、5mm、10mmサイズのシール・ステッカー。様々なイベント等で配布し、子どもたちに人気がありました。



8 カトラリー

洗って何度でも使えるカトラリーセット。環境にも優しいバンブーファイバー由来のプラスチックで作られています。



9 紙袋・ビニール手提げ袋

ロゴマークが印刷された紙袋とビニール製手提げ袋。様々なイベント等でグッズや資料を入れて配布しました。



70周年ムードが

宝塚を包み込みました

1 のぼり

ロゴマーク、市制70周年の文字が入ったのぼりを製作し、本庁舎内外や様々なイベント等で掲示しました。



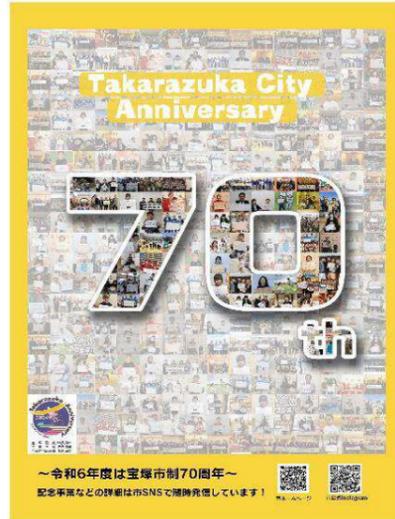
4 懸垂幕

幅2,000mm×高さ7,000mmの懸垂幕を製作し、新庁舎壁面に掲出しました。



2 ポスター

カウントダウン企画でご応募いただいた写真をモザイクアートにしてポスターを製作しました。市役所の各部署、支所、図書館等のほか関係機関にも掲示し、市内一丸となって市制70周年のPRを行いました。



3 横断幕

令和6年4月1日 宝塚市制70周年

横断幕

幅7,000mm×高さ850mmの横断幕を製作し、本庁舎4階北側及び2階南側に掲出しました。



5 木製コースター

ロゴマークがレーザー彫刻された木製のコースターで、木の良い香りが広がります。宝塚ホテルやホテル若水、ワシントンホテルなどに配布し、市制70周年のPRにご協力いただきました。



6 フラッグ

本市の玄関口である花のみちにロゴマークの入ったフラッグを掲出し、宝塚歌劇にお越しの皆さま等に向けて市制70周年のPRを行いました。



8 名刺

ロゴマークが入った70周年限定の特別デザインの名刺を製作し、職員が使用することで、市制70周年を広く周知しました。



10 三角卓上ポップ

三角の卓上ポップを製作し、市役所の各窓口や関係機関のカウンター等に設置し、お越しになる方々に市制70周年をPRしました。



7 公用車マグネット

ロゴマーク、市制70周年の文字が入ったマグネットを市公用車へ掲示し、日々の業務で市内外を走り回りながら市制70周年のPRを行いました。



9 バックパネル

ロゴマークが入ったバックパネルを製作し、記者会見や協定締結時等に使用しました。新聞記事等に掲載されることで、市制70周年の広報に大きく役立ちました。



宝塚市の取組を

広く発信

広報たからづかでの特集記事

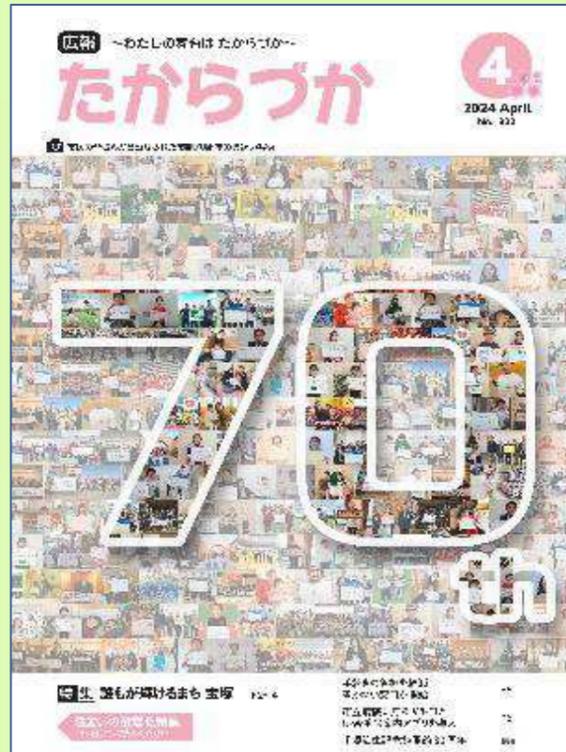
広報たからづか令和6年1月号、2月号及び4月号で市制70周年に関する特集記事を掲載し、宝塚市が歩んだ70年の振り返りや、注目イベントの紹介、マンガによる市の成り立ちを紹介しました。



令和6年1月号



令和6年2月号



令和6年4月号

市公式noteでの情報発信

市公式noteに宝塚市制70周年記念事業のマガジンを設置し、事業を実施している様子がわかる記事を作成し、写真を交えて紹介しました。



デジタルサイネージ

市庁舎入口にデジタルサイネージを設置し、70周年のイベント情報やカウントダウンの画像をスライドショーで流し、来庁者にPRを行いました。時間によって表示される画面や写真が異なるため、多くの情報を発信することができました。



宝塚市は
2024年4月1日に
市制70周年
を迎えました



「誰もが輝けるまち 宝塚」へ

市制70周年特設ページ

市ホームページでの情報発信

市ホームページのトップページにバナーを設置し、市ホームページ内の市制70周年特設ページに誘導しました。市制70周年特設ページでは、市制70周年事業等の情報をリアルタイムで発信しました。

各メディアへの掲載

宝塚市が市制70周年を迎えたことや、市長のあいさつ、注目のイベント等が新聞広告欄、各種情報発信媒体に取り上げられ、市制70周年の機運を高めました。

【掲載実績】
リビング新聞：令和6年3月8日号
産経新聞（兵庫版）：令和6年3月22日、4月17日、11月22日
神戸新聞：令和6年4月1日/Kiss PRESS（WEB記事）





- 発行日 令和7年（2025年）8月
 - 発行 宝塚市
 - 編集 企画経営部 企画政策課
-